



天台スカウト・ニュース

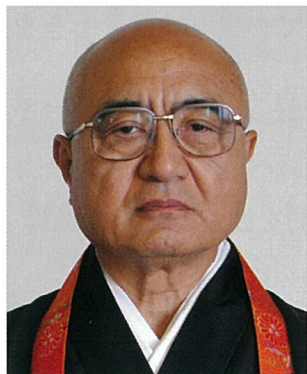
No.1 1

発行元：天台宗スカウト連合協議会 滋賀県大津市坂本4-6-2 天台宗務庁内
ホームページアドレス：<http://www.tendai-scout.jp>

発行日：平成30年1月1日

平成29年7月31日をもって、理事長の交代がありました。平成22年度に理事長に就任され約7年間に渡って務められました寺本亮洞理事長が辞任され、新たに副理事長を務めておられた源田俊昭師が理事長に就任されました。また新たに稲沢第9団、林敬順師が副理事長に就任いたしました。いずれも任期は平成30年度迄となります。

ご挨拶



理事長：源田俊昭

3つの誓い

- 1、仏と国とに誠を尽くし掟を守ります
- 2、いつも人を助けます
- 3、身体を強くし心を健やかに徳を養います

B・S（ボーイスカウト）運動ほど、明確に己が宗教心の涵養、それを通じて奉仕の心の育成、それを成すが為めの心身の鍛練を声高らかに唱えている青少年育成の為の社会活動は無いように思います。思いますと寺子屋も原点はここにある様に感じます。

このB・Sの創始者ベーデンパウエル卿は牧師様です。共通点があり、100年たった現代社会に於いても青少年育成には宗教心の涵養が絶対必用不可欠の要因であると確信しております。

宗祖伝教大師の遺訓にあります、『童子打たずんば 我が為に大恩なり。努力めよ 努力めよ。』のお言葉。宗祖はこのお言葉を戴して青少年教化育成を述べておられます。少子高齢化の時代、津国浦々の中であってB・S運動に取り組もうではありませんか。

予告 第17回 日本スカウトジャンボリー開催!!

日時：平成30年8月4日（土）～10日（金） 会場：石川・珠洲りふれっしゅ村鉢ヶ崎

平成30年8月4日（土）～10日（金）の6泊7日の日程で石川県珠洲市・りふれっしゅ村鉢ヶ崎を会場に「第17回日本スカウトジャンボリー」が開催されます。

昭和31年に第1回を長野県で開催してから60年以上、今回が17回目になります。海外からの参加者も多く、全国のスカウトが一堂に会する一大イベントです。スカウト活動の原点を見つめ直す絶好の機会です。天台スカウトの皆さんのご参加を心よりお待ちしております!!

第9回 天台キャンポリー特集

日時：平成29年7月29日～7月31日 会場：滋賀県比良げんき村 延暦寺

平成29年7月29日（土）から7月31日（月）の3日間の日程で、滋賀県比良げんき村及び延暦寺を会場に、第9回天台キャンポリーが開催されました。

前回の大会から6年ぶりの開催となり幅広い年代の総勢292名が参加し、団を越えての親交が深められました。

一日目の結団式では比良げんき村を会場に実施され、その後は各団別のプログラムが行われました。

二日目には会場を比叡山延暦寺に移して、「祖師先徳鑽仰大法会慶讃法要」が大講堂にて厳修されました。午後からは延暦寺東塔、西塔の諸堂巡拝を兼ねた「御集印ハイク」が実施され、各御堂にちなんだ梵字のスタンプを手拭いに押しながら回りました。またスカウト指導者からの御堂の説明にスカウト達は熱心に耳を傾けていました。夜には営火が行われ、各団が事前に練習を重ねてきたスタントの成果を披露し、各団が一緒になって、歌って踊っての楽しいひとときを送りました。

最終日の閉会式では、次回の天台キャンポリーで再会する事を全員で誓って「第9回天台キャンポリー」は無事に幕を閉じました。

▽テントを立てるスカウト

▽開会式で挨拶をする寺本理事長

▽両内局を囲んでの記念撮影



△比叡山御集印ハイク

△スタントを披露するスカウト達

△閉会式での旗儀礼

天台キャンポリー記録写真



第33期 天台宗仏教章第二教程講習会 開催報告

日時：平成29年3月27日～29日 会場：延暦寺居士林

平成29年3月27日（月）から29日（水）の2泊3日の日程で、比叡山延暦寺居士林を会場に、天台宗仏教章第二教程講習会が開催されました。第33期となる今回は、全国より合計27名のスカウトが参加しました。講習会では天台宗の教義や伝教大師の教え、仏教讃歌の他、通常の居士林研修と同様に、朝夕の勤行や座禅止観、食事作法、最終日には回峰行の実習が行われました。

1日目は、『天台宗について、天台宗の教義』と『家庭勤行と仏壇の荘厳』の二つの講義が行われました。

2日目は、阿弥陀堂にて座禅止観と朝座勤行を行い、浄土院に参拝。朝食後には『釈尊の生涯』ビデオ視聴と『伝教大師の伝記』の講義が行われました。午後は東塔、西塔を中心に諸堂巡拝を行い、居士林に帰着後は『仏歌による勤行・仏教讃歌』の講義が行われました。

最終日は午前3時より1日回峰行に出発し、約六時間をかけて回峰行を体験しました。最後の講義は『第三教程のアプローチ』と題し、今後の活動に、講習会での体験をどのように活かすのかについて講義が行われました。

普段の生活とは異なる居士林での生活、食事作法に最初は緊張していた参加者も、徐々に緊張がほぐれた様子で、閉講式では上級班長をつとめた留盛彰人君より「この講習会での体験を、自団に戻り後輩たちに伝えて、活動の幅を広げたい」と話した。

講習会終了後、奉仕活動など3ヶ月以上の実践を行いったスカウトには、ボーイスカウト日本連盟より「仏教章」が授与されます。



△座禅止観



△講義の様子



△班長による勤行



△午前3時より始まる「回峰行」



△記念品の贈呈



△閉講式

第34期 天台宗仏教章第2教程講習会開催のお知らせ

日 時：平成30年3月26日（月）～3月28日（水） 会 場：比叡山延暦寺西塔居士林

【参加資格】

1. 登録完了のボーイスカウト1級以上・ベンチャー・ローバースカウト・ガールスカウトはレンジャー以上
2. 次の4項のうち一つ以上をみたすもの
 - (1) 天台宗の教えに篤い信仰の心を持つスカウト
 - (2) 天台宗寺院が育成する団に所属するスカウト
 - (3) 家の宗派が天台宗であるスカウト
 - (4) 天台宗僧侶の指導を受けたスカウト
3. 第1教程修了者（ガールもこれに準ずる）

※平成30年1月下旬にホームページと天台各団宛にご案内致します。

加古川第2団発団50周年記念式典

於：鶴林寺 加古川プラザホテル

平成29年11月5日（日）加古川第2団（天台第8団）の発団50周年式典が団本部である鶴林寺において執り行われました。式典には加古川市長をはじめ多数の来賓やOB団員ら約100人が参加しました。

その後加古川プラザホテルにて50周年記念祝賀会が行われ盛会のうちに幕を閉じました。



△50周年期の披露



△幹榮盛師への感謝状授与



△幹榮盛師の挨拶



△祝賀会

天台宗スカウト連合協議会役員名簿

任期：平成28年～平成30年

理事長：源田 俊昭（足利1団）
 副理事長：林 敬順（稲沢9団）
 常任理事：吉川 廣隆（村岡1団）
 ：小鴨 覚俊（大津12団）
 理事：葉上 彰保（浅口3団）
 ：神原 彰仁（倉敷14団）
 ：小堀 光實（大津12団）
 ：幹 敬盛（加古川2団）
 ：山崎 英夫（秦野1団）
 ：多田 孝元（秦野1団）
 ：赤松久美子（滋賀14団）
 相談役：幹 榮盛（加古川2団）

スカウト活動（教育）とは？

今から100年前にイギリスのベーデン・パウエル卿によって始められた「よき市民」を育てるための青少年教育活動のこと。今日、全世界156カ国2,500万人のスカウトがいます。その目的は、本来斥候術（スカウティング）であり、相手を偵察するには「知恵」「知識」「技術」「勇氣」「観察」「協同」などが必要で、それらを大自然の中で学ばせますが、そのとき人間の力が及ばない世界があることを知り、宗教の存在意義を知ることになります。そこで、スカウト教育では、スカウトたちに「明確な信仰をもつ」ことがすすめられています。したがってスカウト運動は、多くの社会教育団体があるなかで「宗教（信仰）」をベースにした唯一の社会教育運動であるといえます。